

ウォッチガード、Simon Yeo を オペレーション担当シニアバイスプレジデントに任命

業界の豊富な経験を活かし IT システム／インフラ、セキュリティ、クラウドのオペレーションを統括

2023年2月15日(水) – 企業向け統合型サイバーセキュリティソリューション（ネットワークセキュリティ／セキュア Wi-Fi / 多要素認証／エンドポイントセキュリティ）のグローバルリーダーである WatchGuard (R) Technologies の日本法人、ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表執行役員社長 谷口 忠彦、以下ウォッチガード）は、新たにオペレーション担当シニアバイスプレジデントとして Simon Yeo（サイモン・イエオ）を採用したと発表しました。今後の任務として、ウォッチガードの IT システムとインフラ、セキュリティ、クラウドのオペレーションを統括します。

Yeo はテクノロジー産業において 30 年以上に渡る豊富な経験を持ち、パブリック／プライベートクラウド、データセンター、ネットワークエンジニアリング、DevOps（デブオプス）、業務システム、セキュリティなど、広範な領域の専門知識を有しています。

ウォッチガードの CEO、Prakash Panjwani（プラカッシュ・パンジワニ）は次のようにコメントしています。「Simon はウォッチガードにテクノロジー産業の深い専門知識をもたらし、人、コラボレーション、調和にフォーカスしたリーダーシップを発揮してくれることと思います。彼の広範なセキュリティナレッジ、ウォッチガード製品および GTM（Go-to-Market）ゴーツーマーケットの手法に対する熟練した知識、そしてデジタルトランスフォーメーションの専門知識がまさに彼の今回の役割に合致します。私たちはウォッチガードの経営陣に Simon を迎えることができ大変喜ばしく思います。」

Yeo はウォッチガードに入社する前、6 年間 Barracuda Networks の CIO を務めました。同社では、ビジネスのデジタルトランスフォーメーション、プライベートクラウドからパブリッククラウドへの移行、セキュリティやコンプライアンスプログラムのトランスフォーメーションなど、多彩な戦略的イニシアティブを統率しています。また、それ以前では Upwork、Tout.com、Meebo、LoudCloud などでエグゼクティブとして活躍しました。Yeo は長年に渡りテクノロジーに情熱を注いでおり、UCLA でコンピューターサイエンスの学士号、スタンフォード大学でコンピューターサイエンスの修士号を取得しています。

「ウォッチガードは名高いサイバーセキュリティのリーダーであり、非常に働きやすいカルチャーを持っています。今回新たな任務を授かり、ウォッチガードチームと協働して、システムやプロセスの最新化、並びにクラウドを次なるレベルに変革していけることを大変楽しみにしています」(Yeo)。

【WatchGuard Technologies について】

WatchGuard (R) Technologies, Inc. は、統合型サイバーセキュリティにおけるグローバルリーダーです。ウォッチガードの Unified Security Platform (TM)（統合型セキュリティプラットフォーム）は、マネージドサービスプロバイダー向けに独自に設計されており、世界トップクラスのセキュリティを提供することで、ビジネスのスケールとスピード、および運用効率の向上に貢献しています。17,000 社を超えるセキュリティのリセラーやサービスプロバイダと提携しており、25 万社以上の顧客を保護しています。ウォッチガードの実績豊富な製品とサービスは、ネットワークセキュリティとインテリジェンス、高度なエンドポイント保護、多要素認証、セキュア Wi-Fi で構成されています。これらの製品では、包括的なセキュリティ、ナレッジの共有、明快さと制御、運用の整合性、自動化という、セキュリティプラットフォームに不可欠な 5 つの要素を提供しています。同社はワシントン州シアトルに本社を置き、北米、欧州、アジア太平洋地域、ラテンアメリカにオフィス構えて

います。日本法人であるウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社は、多彩なパートナーを通じて、国内で拡大する多様なセキュリティニーズに応えるソリューションを提供しています。詳細は <https://www.watchguard.co.jp> をご覧下さい。

さらなる詳細情報、プロモーション活動、最新動向は Twitter (@WatchGuardJapan)、Facebook (@WatchGuard.jp)、をフォローして下さい。また、最新の脅威に関するリアルタイム情報やその対策法は SecplicityJP までアクセスして下さい。

SecplicityJP : <https://www.watchguard.co.jp/security-news>

WatchGuard は、WatchGuard Technologies, Inc.の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

【本プレスリリースに関するお問合せ】

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

〒106-0041

東京都港区麻布台 1-11-9 BPR プレイス神谷町 5 階

マーケティング担当

Tel : 03-5797-7205 Fax : 03-5797-7207

Email : jpnsales@watchguard.com

URL : <https://www.watchguard.co.jp>